

公金外の経理処理の状況

平成23年6月30日現在

	団体等の名称	団体の目的・概要等	現在の経理状況	保有額(円)	所属(職員)が行っている団体等に係る業務の内容	団体等の業務を県において取扱う理由・必要性
1	県民の警察を励ます会	警察官と県民との間の理解と親睦をはかり、真に県民のための民主警察の育成に資する	適正に処理	639,365	団体の経理、会議開催事務	昭和43年に県議国会派からの意見をもとに、県議会議長が発起人となって設立された。県内諸団体で組織されているが、県以外に事務局を担う適当な部署がない。
2	鳥取県議会久友会	会員の親睦と県政の進展に協力	適正に処理	1,020,487	団体の経理、会議開催事務	県議会議員の退職者を会員とする会である。退職後も年金等の事務を所管する議会事務局が事務を行うことが、会の円滑な運営上、適当であ
			合計保有額	1,659,852		

1. 趣旨

鳥取県立盲学校が事務局を担当する団体における補助金不適切処理問題が平成20年5月に発覚したことを受け、議会事務局における公金外の経理処理状況について、平成20年度以降調査を行っているもの。(知事部局においても同様の調査を実施、公表。)

2. 対象

知事部局の公開基準に準拠し、会派関係、議員連盟関係等、議会外部の資金が入らない会計は対象外としている。

3. その他

本調査結果については、県議会ホームページにおいて公表する。

また、議会事務局職員に対し、会派関係、議員連盟関係等も含め、現金の取り扱いについて適正に処理するよう、年度当初に研修を行った。